

被災地の力になりたい！ 米沢小で募金活動を実施

米沢小学校の児童達が、西日本豪雨により被災した地域への募金活動を行いました。

自分達が被災地のために何かできる事はないかと考え、児童会が中心となり学校内で募金活動を開始。児童や職員、学校全体から45,605円が集まり、神崎町社会福祉協議会へ贈呈しました。

児童会長の石橋優香さんは「衣服、タオル、食料等、沢山の人のために役立ててもらおう。」、副会長の中島媛奈さんは「少しでも早く、元の姿に戻れるように祈っています。」と話していました。義援金は、社会福祉協議会を通して被災した地域のために役立てられます。

社会福祉協議会池上会長
へ義援金を贈呈



郡民ボウリング大会 祝 神崎町優勝！

7月22日に行われた第60回香取郡民体育大会ボウリング競技に、町体育協会ボウリング部より8名が参加しました。活動を再開して間もないチームでしたが、各町の精鋭が集う中、見事優勝を果たしました。また、個人では部長の杉山竜児さんが2位と101pの差をつけて優勝しました。完全復活したボウリング部の今後の活躍が期待されます。



完全復活を遂げた
ボウリング部の皆さん

8月5日は「発酵の日」

道の駅で発酵イベント開催

道の駅発酵の里こうぎきで、8月5日に「発酵の日」イベントを開催しました。

当日は、発酵市場で買い物をした方に甘酒飴や仁勇花山水酒ケーキを配布。新鮮市場棟の2階では、おくぷく講座を開催しました。午後からは、冷やし甘酒の無料配布やかき氷、きゅうりの塩漬け、金魚すくい等が出店され、来場者は日差しが照りつける暑さの中、発酵イベントを満喫しました。

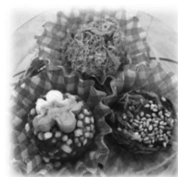
夏バテ予防に飲む点滴
「冷やし甘酒」をどうぞ！



発酵の里 NEWS

第5回おくぷく講座

「みそ玉づくり・しょうゆ糍づくり」



「はっ(8)こう(5)」と読む語呂合わせから、8月5日は「発酵の日」。

第5回おくぷく講座では「みそ玉づくり・しょうゆ糍づくり」を開催、40名の方にご参加いただきました。「発酵」を夏休みの課題にと熱心にメモを取っていた小学生。講座が終わったあとでもたくさん質問してくれました。誰でも簡単に作れ、手軽に本格みそ汁が楽しめる「みそ玉」、塩糍に比べ旨味が10倍といわれる万能調味料「しょうゆ糍」。猛暑の今年、夏バテや疲労回復に発酵食品をぜひ取り入れてみてください。



しょうゆ糍は約1週間で完成。どんな料理に使うかな？